

茨城県の経済現況

天気マークの説明



茨城県全体

景気は、総じてみると持ち直しつつあるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面型サービス等一部で悪化した状況が続いている。先行きは、感染症が収束に向かえばさらに持ち直していくことが期待される。企業等の景況感は、製造業を中心に「悪化」超幅が着実に縮小している。

【方向】

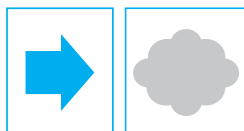


【水準】



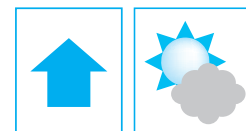
個人消費

財消費を中心に全体としては持ち直しを続けているが、サービス消費は悪化した状況が続いている。



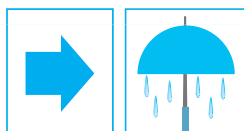
公共投資

下げ止まりつつある。



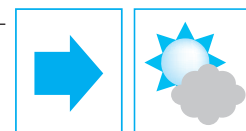
住宅投資

低水準ながら持ち直しつつある。



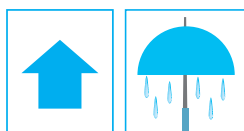
雇用・所得情勢

労働需給・所得ともに持ち直しつつある。



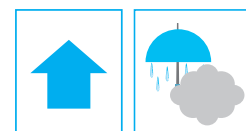
設備投資

足もとと製造業を中心に前年を上回っている。

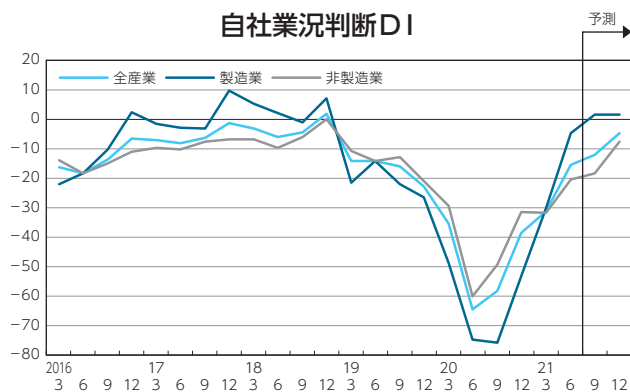


企業の生産活動

回復しつつある。

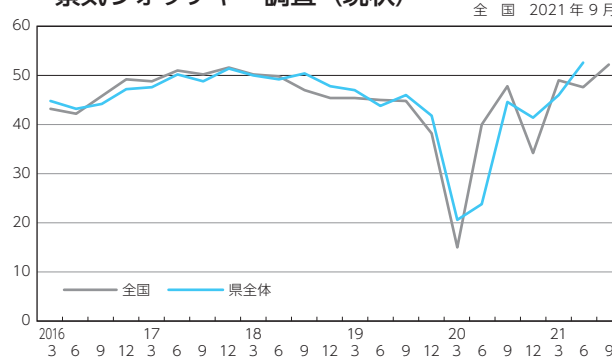


自社業況判断DI



(出典：筑波総研(株) 企業経営動向調査)

景気ウォッチャー調査 (現状)

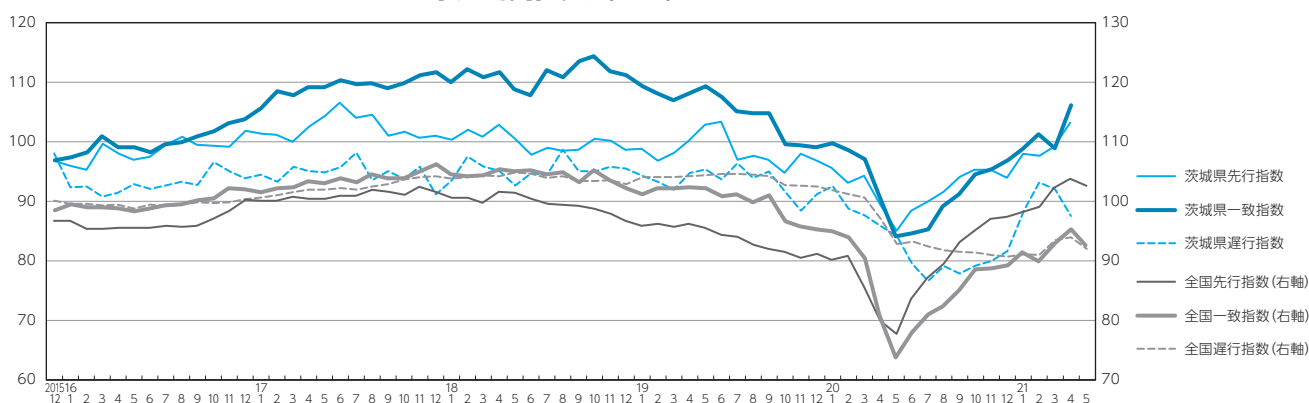
予測：茨城県 2021年6月
全国 2021年9月

(出典：内閣府、茨城県)

(2015年=100)

景気動向指数 (C I)

(2015年=100)



(出典：内閣府、茨城県)